

**民間企業の製品・技術の活用が期待される課題  
(ベトナム)**

開発課題(*)	<p>ベトナムの主な自然災害は、洪水、暴風雨（台風）、フラッシュフラッド、土砂災害、海岸侵食等である。</p> <p>これらに対して、堤防・ダム等のハード施設の運用改善、状態監視や維持管理、気象水文観測をはじめとする災害モニタリング、予警報等、幅広い防災技術に対するニーズがある。</p> <p>全般：気象水文観測の強化、災害監視  洪水対策：ダム、堤防・護岸等の状態監視と維持管理、ダムの運用改善、河岸侵食対策  フラッシュフラッド・土砂災害対策：モニタリング・予警報システム、砂防堰堤等のハード対策、斜面对策  海岸侵食対策：養浜・侵食対策工</p>
想定地域名 (州・県名)	<p>洪水：全土（主に中部～北部）  フラッシュフラッド：山岳部急流地域（主に中部～北部）  土砂災害：山岳部地域（主に中部～北部）  海岸侵食：全土の海岸（特に中部やメコンデルタ）</p>
関連する公的機関名	<p>中央災害対策委員会（CSCNDPC）  農業農村開発省防災総局（VNDMA）  天然資源環境省気象水文総局</p>
関連する ODA プログラム・プロジェクト	<p>水に関連する災害管理情報システムを用いた緊急のダムの運用及び効果的な洪水管理計画、気象予測及び洪水早期警報システム運営能力強化プロジェクト等</p>
留意点	
備考	<p>参考：ベトナム防災優先プログラム</p>
活用が想定される製品・技術・ノウハウ(*)	<p>気象水文観測機器・システム（安価・簡易に導入・運用可能で、効果的にデータ共有が行えるもの）  洪水氾濫・土砂災害の被災状況の把握技術  護岸・堤防等の状態監視・維持管理技術  河岸侵食対策工  フラッシュフラッド・土砂災害のモニタリング・予警報システム  砂防堰堤等のハード対策  斜面对策工  養浜・侵食対策工</p>
市場規模	

(\*)は必須入力